

■設置ボディ取付方法（案）

水中照明器具の取付の際、電気設備技術基準、内線規程に準じた設備工事を行って下さい。

タイル張りコンクリートの場合（箱抜き）

- 器具設置位置に器具寸法に見合ったスリーブ（仮枠）を取付けて、A部分の箱抜き状態を作つて下さい。（図-1参照）
又、その際あらかじめ金属管工事は行つておいて下さい。
(ねじなし電線管 E 25)
※スリーブ（仮枠）には、スチロール、ボイド、木枠などが考えられます。

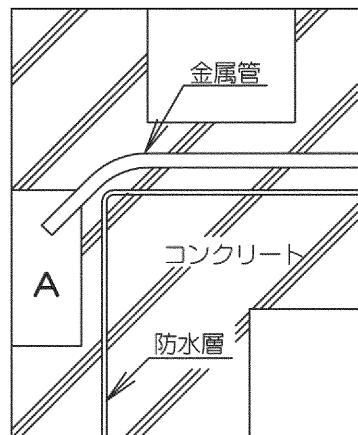


図-1

- 次にコンクリートを打設して下さい。
打設したコンクリートに、必要強度が発生した後、スリーブ（仮枠）を取り除き、器具設置位置を確認して下さい。

- 金属管と設置ボディグランド③には、ねじなしカップリング E 25（別途施工）を接続して下さい。（図-2参照）

- 確実な設置ボディ②固定のために、固定用金具⑤と軸体鉄筋などを番線（針金）などで結束して下さい。（図-2参照）
設置ボディ②固定の際、固定位置は水面側タイル面より15mm以上～45mm以内となる様に設置して下さい。（図-2参照）

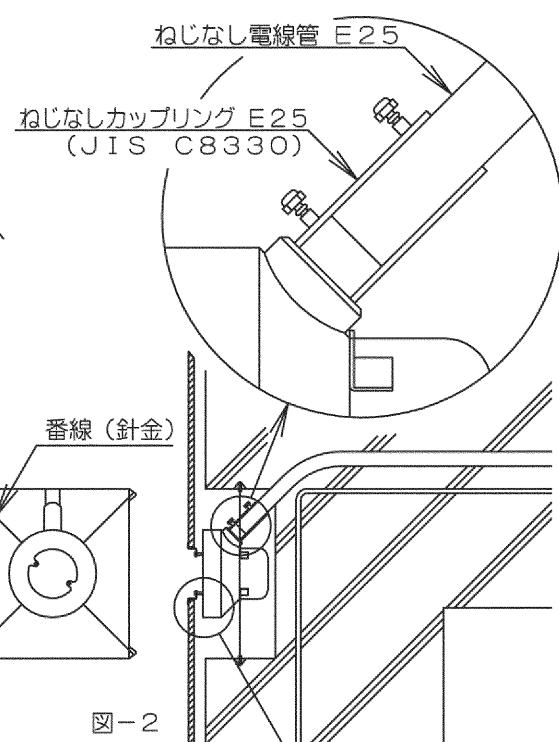


図-2

- 設置ボディ②が壁の仕上り面に対して平行になっていることを、水準器、定規などで確認しておきます。

- 設置ボディ②の周りをモルタルで埋めます。
モルタルが設置ボディ②の裏側や配管の周りにもすき間なく入っていることを確認しながら作業して下さい。

- モルタル等の下地の上にタイルが張り終りましたら、設置ボディフランジ①を設置ボディフランジ取付ネジ④（2本）を使用して取付けてください。
この際、タイルの切欠き寸法はΦ94とし、タイルをスペーサとして利用し、設置ボディフランジ①を取付けます。（図-2・3参照）

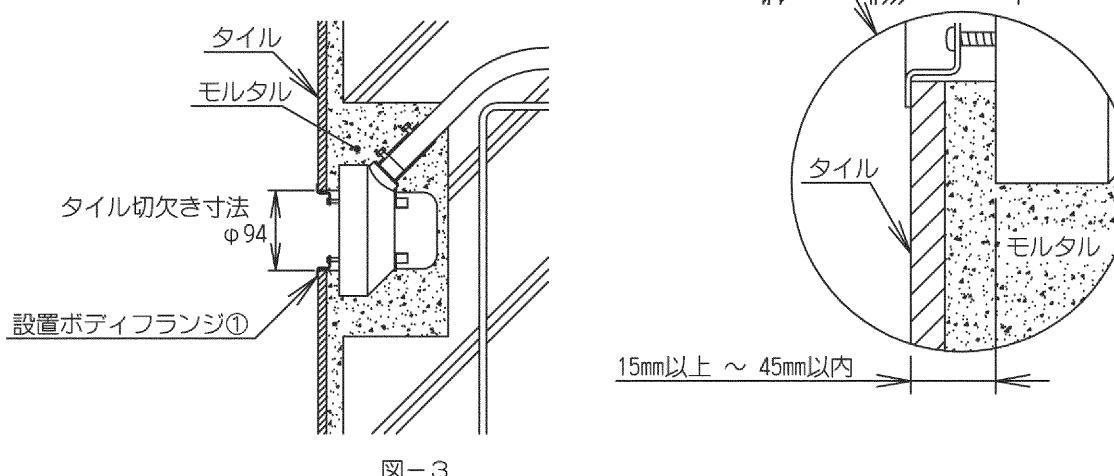


図-3

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。
ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

目 次

- 1ページ：照明器具取付（施工）についての安全上の注意
- 2ページ：照明器具ご使用についての安全上の注意
- 3ページ：アフターサービス、部品名称、定格表等
- 4ページ：取付方法

保管用

ご不明な点がありましたら
販売店にご相談ください。

yamagiwa

照明器具取付（施工）についての安全上の注意

△警告



火災のおそれがあります

- ◇電気工事は電気設備技術基準及び内線規定にしたがつて確実に行ってください。
- ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがつて確実に行ってください。
- ◇電源配線はランプ表面にふれないよう取付けてください。
- ◇トランスを使用する場合は専用トランスを取付けてください。



感電のおそれがあります

- ◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがつて確実に行ってください。
- ◇工事が完了するまでは必ず電源を切つておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切つてください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



ランプ破裂によるけがのおそれがあります

- ◇空気中では点灯しないでください。



感電・火災のおそれがあります

- ◇塩水、温泉水中に取付けないでください。
- ◇器具に指定されている温度より高い温度の所に取付けないでください。
- ◇器具で決められている水深範囲以外の所に取付けないでください。

△注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は 法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
- ◇器具破損によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具ガラス及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行なってください。
- ◇絶縁不良による感電の原因となります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

取扱説明書

UWL (UNDER WATER LIGHTING)

照明器具ご使用についての安全上のご注意

△ 警 告



ランプ破裂によるけがのおそれがあります
◇空気中では点灯しないでください。

感電・火災のおそれがあります

- ◇器具及び部品の改造をしないでください。
- ◇器具のすきまに、異物（金属類等）を差し込まないでください。
- ◇塩水、温泉水中で使用しないでください。
- ◇器具に指定されている温度より高い温度の所に取付けないでください。
- ◇器具で決められている水深範囲以外の所で使用しないでください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



感電のおそれがあります

- ◇異常時（器具内浸水等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。



△ 注 意

◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具破損によるけがの原因となることがあります。

◇器具ガラス及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
絶縁不良による感電の原因となります。

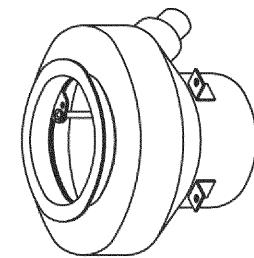
◇ランプが外かくとなつていい器具は、点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。
やけどの原因となります。

◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に清掃、点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。

お 願 い

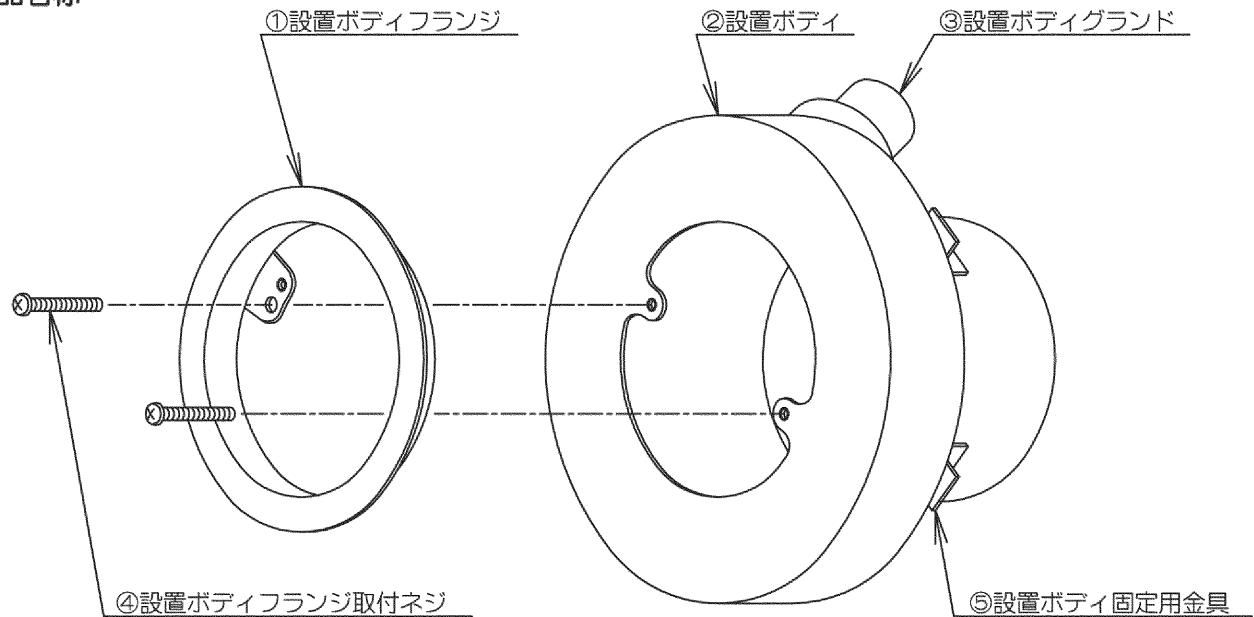
- ・ハロゲンランプの表面に素手でさわらないでください。短寿命や破損の原因になります。ランプ表面の汚れは、アルコールなどを浸した布でふき取り、乾かしてからご使用ください。
- ・ガラスはこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたらこの取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。



カタログNo	D-810
型番	21DZ-01W9-ZO
質量	0.8Kg
寸法	H:164 W:φ154 D:Max160
材質	ステンレス
適合器具No	D-790~D-794用

■部品名称



アフターサービスのお問い合わせ

yamagawa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ株式会社 本社	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号	TEL. (03) 3253-5111 (代表)
ヤマギワリビナ本館	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号	TEL. (03) 3253-5111 (代表)
ヤマギワ大阪・照明館	〒541-0057	大阪市中央区北久宝寺町3丁目6番1号鴻池ビル1階	TEL. (06) 6258-6561 (代表)
ヤマギワ大阪・インテリア館	〒541-0058	大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号御堂筋センタービル1階	TEL. (06) 6258-6711 (代表)
ヤマギワリビナ名古屋店	〒460-0006	名古屋市中区美1丁目22番20号	TEL. (052) 931-2111 (代表)
東京本店	〒101-0021	東京都千代田区外神田4丁目1番1号	TEL. (03) 3255-3111 (代表)
世田谷店	〒157-0071	東京都世田谷区千歳台3丁目20番1号	TEL. (03) 3483-3111 (代表)
横浜店	〒231-0047	横浜市中区羽衣町2丁目5番地	TEL. (045) 261-2111 (代表)
青山店	〒107-0062	東京都港区青山3丁目16番3号ダ・ドリアデ・青山	TEL. (03) 5770-1511
梅田店	〒530-0001	大阪市北区梅田1丁目12番39号新阪急ビル1階	TEL. (06) 6345-3001 (代表)
外商事業部	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館6階	TEL. (03) 3253-5143
住宅営業部	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館3階	TEL. (03) 3253-5183.4
RSP東日本	〒101-0021	東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館7階	TEL. (03) 5210-5817
札幌営業所	〒060-0002	札幌市中央区北2条西1丁目10番地ピア2・1ビル6階	TEL. (011) 221-1321 (代表)
仙台営業所	〒980-0014	仙台市青葉区本町1丁目13番22号仙台松村ビル3階	TEL. (022) 227-1251 (代表)
横浜営業所	〒231-0032	横浜市中区不老町1丁目1番14号関内駅前エスビル8階	TEL. (045) 664-2871
名古屋営業所	〒460-0006	名古屋市中区美1丁目22番20号	TEL. (052) 931-3223
金沢営業所	〒920-0864	金沢市高岡町3番20号 安田生命ビル6階	TEL. (076) 222-6733 (代表)
近畿営業部	〒541-0058	大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号御堂筋センタービル2階	TEL. (06) 6258-6721 (代表)
高松営業所	〒760-0062	高松市塩上町3丁目8番11号クリエイトビル3階	TEL. (0878) 39-3195 (代表)
広島営業所	〒730-0032	広島市中区立町2番25号広島ロプロビル9階	TEL. (082) 249-5255 (代表)
福岡営業所	〒810-0073	福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号福岡ロプロビル7階	TEL. (092) 721-5661 (代表)

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。